

2022（令和4）年度

# 吉野作造記念館

## 活用ハンドブック

吉野作造記念館は、学校教育・幼児教育・社会教育を支援します



お問い合わせ

吉野作造記念館

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼1-2-3

TEL 0229-23-7100 FAX 0229-23-4979

Mail [yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp](mailto:yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp)

※各種申込書様式（P16～）もご利用ください。

はじめに

ここ吉野作造記念館は、大崎が生んだ日本民主主義の父・吉野作造を研究し、紹介している施設です。平素は当館にご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

この度、当館をより幅広く活用していただくことを目指し『吉野作造記念館活用ハンドブック』を製作いたしました。この冊子は、教育機関での年間計画作成を念頭に、これまで開催時期ごとに個別にお送りしておりました当館事業のご案内を1冊にまとめたものです。どうぞご参照の上、当館のご活用をご検討いただけましたら幸いです。新年度から新たに取り組む事業も掲載しています。

当館の事業は、吉野作造の生涯や業績に関する展示だけではありません。志教育や主権者教育（シティズンシップ教育）など、これからの地域社会、日本、世界について、広く学び、考え、活動する場として、さまざまな形でご活用ください。

ご不明な点やご相談などございましたら、どうぞご遠慮なくお問い合わせください。今後とも、吉野作造記念館へのご理解とご協力を切にお願いいたします。

吉野作造記念館館長 氏家 仁

#### ○保育園・幼稚園向け

⇒吉野作造かるた（P4）

⇒主権者教育（子ども投票体験など）（P9）

#### ○小学校向け

⇒吉野作造かるた（P4）  
⇒出張講話・見学会（P7）  
⇒おおさき社会貢献大賞（P10）  
⇒職場体験実習（P13）  
⇒吉野作造検定（P14）  
⇒自由研究・探究活動のご相談（P15）

⇒巡回パネル展（P5）  
⇒主権者教育（子ども投票体験など）（P9）  
⇒吉野作造フェローシップ（P11）  
⇒芸術・作文コンクール（P13）  
⇒吉野作造ジュニア検定（P15）

#### ○中学校向け

⇒吉野作造かるた（P4）  
⇒出張講話・見学会（P7）  
⇒吉野作造フェローシップ（P11）  
⇒芸術・作文コンクール（P13）  
⇒自由研究・探究活動のご相談（P15）

⇒巡回パネル展（P5）  
⇒おおさき社会貢献大賞（P10）  
⇒職場体験実習（P13）  
⇒吉野作造検定（P14）

#### ○高等学校・高等専門学校など向け

⇒吉野作造かるた（P4）  
⇒出張講話・見学会（P7）  
⇒おおさき社会貢献大賞（P10）  
⇒高校生弁論大会（P12）  
⇒芸術・作文コンクール（P13）  
⇒自由研究・探究活動のご相談（P15）

⇒巡回パネル展（P5）  
⇒主権者教育（講話・見学会）（P8）  
⇒吉野作造フェローシップ（P11）  
⇒職場体験実習（P13）  
⇒吉野作造検定（P14）

#### ○特別支援学校・高等学園など向け

⇒吉野作造かるた（P4）  
⇒主権者教育（子ども投票体験など）（P9）  
⇒吉野作造フェローシップ（P11）

⇒主権者教育（講話・見学会）（P8）  
⇒おおさき社会貢献大賞（P10）

#### ○大学・その他向け

⇒出張講話・見学会（P7）  
⇒吉野作造検定（P14）

⇒吉野作造フェローシップ（P11）

## ○目次・行事カレンダー

※年度により内容が変更となる場合がございます。詳しくは当館までお問い合わせください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
吉野作造かるた …P4	← 通 年 →											
巡回パネル展 …P5	← 通 年 →											
出張講話・見学会 …P7	← 通 年 →											
主権者教育 (講話・見学会) …P8	← 通 年 →											
主権者教育 (子ども投票体験など) …P9	← 通 年 →											
おおさき社会貢献 大賞 …P10						← 募集期間 →				表彰式		
吉野作造フェロー シップ …P11						← 募集期間 →				表彰式		
吉野作造記念弁論 大会 …P12									大会			
職場体験実習 …P13	← 通 年 →											
芸術・作文コンク ール …P13			← 募集期間 →					展覧会				
吉野作造検定 …P14										試験日		
吉野作造ジュニア 検定 …P15			← 実施期間 →									
自由研究・探究活 動のご相談 …P15	← 通 年 →											

各種様式

…P16

## ○吉野作造かるた

楽しく遊びながら、吉野作造について学べるオリジナルかるたです。大崎市内の5つの中学校・高等学校の生徒の皆さんに作画をご協力いただき、1枚1枚個性豊かなデザインとなりました。

大崎市内の小・中学校全校に無料配布しているほか、当館ウェブサイトからダウンロードしてお使いいただけます。

### つくり方・遊び方

- ①吉野作造記念館ホームページから、絵札・読み札をダウンロードして下さい。  
<https://www.yoshinosakuzou.info/> (トップページ一番下です)
  - ②画像をA4用紙に印刷し、厚紙に貼りつけてから点線に沿って切ってください。
  - ③読み札には解説がついています。読み手の皆さんは、遊びの合間に解説の方も読んで聞かせてあげてください。
- ※中学生・高校生が保育園・幼稚園・小学校などで活動される際もご利用ください。



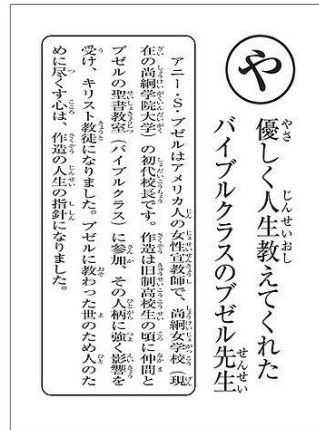
(画) 古川北中学校 齋藤彩花さん



(画) 古川北中学校 大川千夏さん



(画) 古川学園中学校 佐々木秀彬さん



### 絵札協力

あ〜と  
な〜ほ  
ま〜め  
も、や、よ、  
り〜わ  
ゆ、ら

大崎市立古川東中学校  
大崎市立古川南中学校  
大崎市立古川北中学校  
  
古川学園中学校  
古川学園高等学校

※作画者の所属は2018年当時。

吉野作造の業績やエピソードをわかりやすく紹介する学校巡回パネル展「わたしたちの先輩・吉野作造」を実施しています。パネルは小学校向け、中学校・高校向けの2種類があります。

2022年度は大崎市立の小・中学校33校を巡回します。その他、パネルの貸出・展示に関しては当館までお問い合わせください。

パネル展開催のお申し込みから開催までの流れ

- ①当館までお電話・FAX・メールなどご連絡の上、開催を予定している時期、ご担当の先生のお名前などをお知らせください。
- ②事前に当館職員が打ち合わせならびに下見のため学校に伺いますので、展示する予定の場所などをご案内ください。
- ③展示作業。画鋏・掲示板などの備品は可能な限りご協力ください。
- ④撤収作業。次の貸出予定がない場合に限り、貸出期間の延長も承ります。

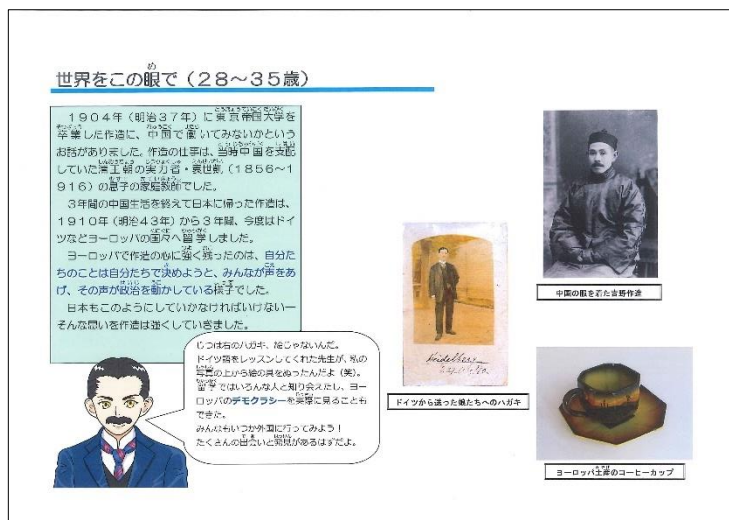
小学校向けパネル（横長A1サイズ・11枚）



・全11枚のパネルは、順を追って見ていけば吉野作造の生涯を一通り学ぶことができます。

・各パネル1テーマとなっているので、気になったパネルだけを見てもらう形でも大丈夫です。スペースに合わせ、何枚かをピックアップして展示することも可能です。

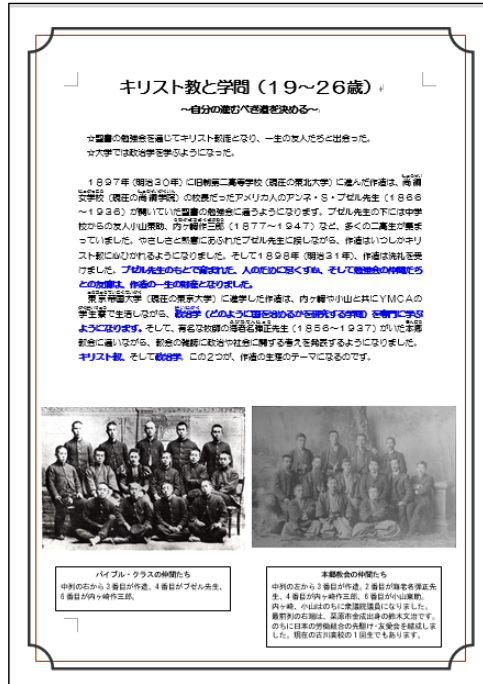
・地域、歴史、政治、国際交流など、学習の進度に合わせてさまざまなテーマでの活用が可能です。



・吉野作造の歩みを自分と重ね合わせてイメージできるよう、各パネルに当時の吉野作造の年齢を付記してあります。

・小学校向けは、比較的図や写真が多めで文字も大きくなっています。キャラクターの親しみやすいデザインが好評です。

## 中学校向けパネル（縦長 A1 サイズ・12 枚）



- ・小学生向けパネルより詳しい説明で、社会事業など少し難しいテーマもあります。
- ・各パネルのポイントが、冒頭にまとめてあります。

### これまでの展示の例

本紙のみ取り出してポスターのように貼るなど、様々なレイアウトで展示できます。



古川第一小学校（2018年11月～2019年3月）  
使われていない廊下の壁に展示。児童が休み時間や教室移動の時に見るほか、学外からの来客が見ることを意識した展示例。



古川黎明中学校・高校（2019年2月～3月）  
図書室前の多目的スペースを活用。吉野作造関係書籍の特設コーナーと合わせた展示例。



古川第五小学校（2019年9月～10月）  
1年生から6年生まで見やすい、昇降口近くの多目的ホールを活用。



古川学園中学校・高校（2020年8月～10月）  
図書室での展示。吉野作造関係書籍の特設コーナーと合わせた展示例。

## ○各種出張講話・見学会

⇒様式②

吉野作造に関する講話のほか、吉野と同時代を生きた各地域の先人たちに関する講話も可能です。小・中学校の社会科、高校の歴史・公民など、各学年各授業に合わせた形で内容を準備しています。各学校へのお出張講話、当館での展示見学会と合わせた講話いずれも可能です。クラブ活動単位など、少人数でのご依頼も受けつけています。

### 出張講話・見学会のお申し込みについて

当館までお電話・FAX・メールなどご連絡の上、ご希望の日時、人数、ご担当の先生のお名前などお知らせください。バスでのご来館の場合は必ずお伝えください。

出張講話の場合は、プロジェクターおよびスクリーンの有無、会場の大きさなどお聞きする場合がございますので事前にご確認ください。

### 出張講話



宮沢小学校 6年生 (2020年2月27日) 巡回パネル展の内容に沿った授業。

### 記念館見学会



古川黎明中学校 2年生 (2019年3月13日)  
社会科の時間を利用しての当館見学と講話。



古川黎明高校文芸部 (2019年6月1日)  
文芸部の活動の一環として当館の見学会。  
講話や座談会なども行いました。

## ○主権者教育（講話・見学会）

⇒様式②

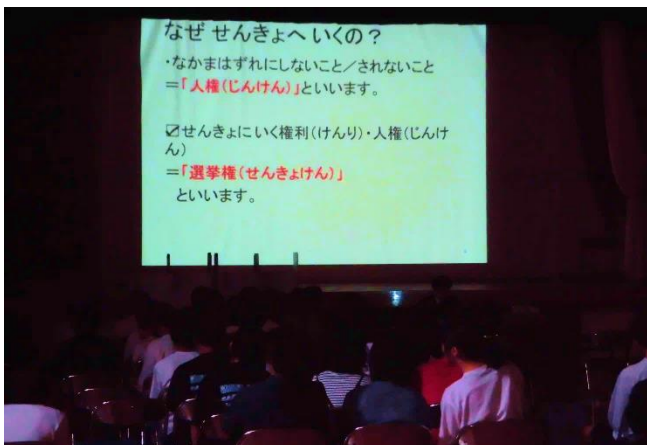
当館では、18歳選挙権が成立した2015年度より、県内各地で高校向けの主権者教育の特別授業を行っています。また、教員向けの研修会や、特別支援学校での主権者教育も行ってきました。さまざまな授業形式に対応できます。お気軽にご相談ください。

### 出張講話・見学会・人形劇などのお申し込みについて

当館までお電話・FAX・メールなどでご連絡の上、ご希望の日時、人数、ご担当の先生のお名前などお知らせください。バスでのご来館の場合は必ずお伝えください。

出張講話の場合は、プロジェクターおよびスクリーンの有無、会場の大きさなどお聞きする場合がございます。事前にご確認頂ければ幸いです。

### 出前授業・見学会形式



角田支援学校高等部（2018年5月23日）

生徒の投票に対する保護者の意識向上と、代理投票の啓発をねらいとした、生徒と保護者合同の主権者教育を実施。講話では「権利」の大切さを強調し、後半は代理投票の練習を行いました。



泉館山高校2年生（2019年10月19日）

280名に向けて主権者教育の出前授業。



古川学園高校3年生（2019年10月19日）

当館の見学と主権者教育を合わせた授業。総勢120名を60名ずつ2回に分けて実施。



## ○主権者教育（子ども投票体験など）

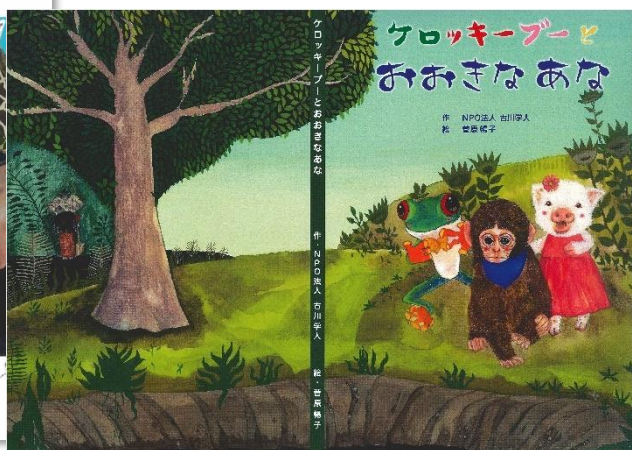
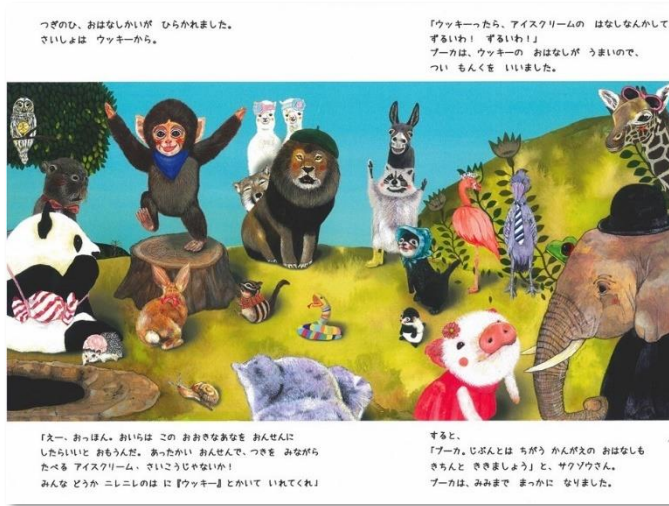
⇒様式②

幼児・保護者を対象に、オリジナルの絵本や人形劇による親子で楽しく選挙を学んでもらう取り組みにも力を注いでいます。



### 子ども投票体験イベント

子ども向け模擬投票は、小さい子どもたちにも楽しく選挙・投票に親んでもらうことをねらいとした**幼稚園～小学校低学年の児童向けの体験型主権者教育**です。自分の意見が一番と主張しあう動物たちのゆかいな人形劇を観て、だれの意見が一番いいか、子どもたちの投票で決めてもらいます。記念館のファミリー向けイベントでご好評をいただいておりますが、**学校などへの出張も承ります**。  
※出張講座で人形劇、投票体験の実施をご希望の場合は、必ず事前にお電話でご相談ください。



### 主権者教育のための絵本『ケロッキーブーとおおきなあな』

2021年7月31日刊行。親子で選挙に親しむことをねらいとした、記念館職員の文・絵によるオリジナル絵本です。出版資金はクラウドファンディングによって賄われ、全国から多くの皆様にご賛同を頂きました。**吉野作造記念館、および県内外の書店でも販売中です**（定価1800円＋税）。

**絵本の読み聞かせ会のご依頼なども承っています**。詳しくは当館までお問い合わせください。

あらすじ

ケロロ、ウッキー、ブーカが暮らす動物たちの森。そこにとつぜんぽっかりと空いたおおきなあな。このあなをに何につかうとよいだろう？森のみんなにはどんな意見があるのかな？

そこにあらわれたのは、森の相談役・サクソウさん。動物たちが暮らしやすい森をつくるため、ケロロ、ウッキー、ブーカはみんなの投票で決めることに…

おおさき社会貢献大賞は、より良い地域社会づくりに取り組む若者たちを表彰し、吉野作造のデモクラシーと社会貢献の精神を次世代に伝えていくため、2018年度から始まりました。大崎市内の小・中・高校、特別支援学校、高等専門学校生徒の個人または団体などによる「若者の政治参加に関する活動」「社会福祉に関する活動」「地域文化・地域社会に貢献する活動」「国際貢献活動」を対象に表彰を行っています。

#### おおさき社会貢献大賞へのご応募について

例年9月～10月頃、大崎市内各学校にチラシ・ポスター等によりご案内を差し上げています。チラシは当館ホームページ上からもご覧いただけます。自薦・他薦いずれも可能ですが、他薦の場合は、あらかじめ対象となる個人または団体から応募することの了承を得てください。表彰式は、1月末に当館にて開催される「吉野作造生誕記念イベント」内で行われます。



#### 第4回表彰（2021年度）

##### ○最優秀賞

- ・古川中学校福祉委員会「新型コロナ禍の最前線で活躍される医療従事者と地域の方々への応援横断幕作成及び贈呈、募金活動」

##### ○優秀賞

- ・鹿島台商業高等学校「大崎市立高倉小学校の卒業アルバム作成支援プロジェクト」
- ・岩出山中学校「岩中ハンドシェイクプロジェクト 岩中 SDGs ミャンマーの子供達に文房具を届けよう」

##### ○奨励賞

- ・岩出山中学校「大崎市社会福祉協議会岩出山支所との連携事業”ことばのギフトカード”」
- ・Robo Match in おおさき実行委員会「Robo Match in おおさき（小学生向けプログラミング教室）」
- ・古川第四小学校6年生「地域の方々に感謝プロジェクト」
- ・大貫小学校4年生「1人暮らしの高齢者に残暑見舞いの絵手紙を届ける活動 障害のある人の生活を知るキャップハンディ体験」

##### ○努力賞

- ・松山高等学校図書委員会・保健委員会・有志ボランティア「シトラスリボンプロジェクト in 松山高校～今、私たちにできることから始めよう」
- ・松山高等学校1年生「七夕飾りをつくり、大崎市社会福祉協議会へ寄贈」
- ・おおさき親子の絵本カフェ実行委員会「おおさき親子の絵本カフェ」
- ・おおさきフードMAP「飲食店PRによる地域活性化活動」

### 第1回表彰（2018年度）

- 最優秀賞
  - ・若見明珠さん「ノラ猫の殺処分ゼロを目指しての活動。さくら猫（地域猫）の普及活動」
- 優秀賞
  - ・大崎市立大貫小学校 4年生「老人福祉施設での交流会」
  - ・まちなか文化祭実行委員会「まちなか文化祭の実施」
  - ・岩佐遥介さん「高校生デモクラシー塾」
  - ・FULLKAWA ROCK FESTIVAL 実行委員会「FULLKAWA ROCK FESTIVAL」
- 奨励賞 5団体

### 第2回表彰（2019年度）

- 最優秀賞
  - ・岩出山中学校 3年生 78名「修学旅行における岩出山のPR活動」
- 優秀賞
  - ・若見桃花さん「お弁当から見える世界」
  - ・大崎市立敷玉小学校 1～6年生 138名「交通安全活動の推進」
  - ・古川中学校 3年生 216名「まちづくり学習」
- 奨励賞 2団体
- 努力賞 6団体

### 第3回表彰（2020年度）

- 最優秀賞
  - ・宮城県松山高等学校家庭クラブ 1～3年生約 30名「マスク製作ボランティア」
- 優秀賞
  - ・古川学園高等学校硬式野球部 40名「台風19号ボランティア」
- 奨励賞
  - ・大崎市立古川第五小学校 6年生 147名「わたしたちにできること～スマイルプロジェクト～」
- 努力賞
  - ・大崎市立古川中学校 3年若見桃花さん「動物愛護ボランティア」

## ○吉野作造フェローシップ（新しい社会貢献活動への助成） ⇒様式④

吉野作造フェローシップは、社会の課題を見つけ、みずからのアイデアで解決しようとする若者の活動を応援するため、2019年度から始めました。「若者の政治参加や政策提言、またそのための調査研究に関する活動」「社会福祉に関する活動」「地域文化・地域社会に貢献する活動」「国際貢献活動」に関するアイデア・活動計画に対し、審査の上助成を行います。

助成額は、応募資格A（小・中・高校、特別支援学校、高等専門学校生徒の個人または団体）で最大5万円、応募資格B（大学生及び19～29歳の個人または団体）で最大10万円となります。

### 第3回（2021年度）採用企画

- 応募資格A
  - ・大崎市立古川西中学校 1学年 39名「中学校区の地域コンテンツを探り、その魅力を発信して社会貢献を試みる」…奨励金5万円
- 応募資格B
  - ・Robo Match in おおさき実行委員会「Robo Match in おおさき」…奨励金8万円

### 吉野作造フェローシップへのご応募について

例年9月～10月頃、大崎市内各学校などにチラシ・ポスター等によりご案内を差し上げています。チラシは当館ホームページ上からもご確認いただけます。なお、応募資格A（小・中・高校、特別支援学校、高等専門学校生徒の個人または団体）の皆さまは、必ず保護者の方のご同意を得た上で応募してください。審査結果と採用企画の発表は、1月末に当館にて開催される「吉野作造生誕記念イベント」内で行われます。

## ○吉野作造記念弁論大会（宮城県高等学校弁論大会）

主催：宮城県高等学校文化連盟

宮城県高等学校弁論大会は、2019年度の第6回大会よりNPO法人古川学人（吉野作造記念館指定管理者）との共催となり、**吉野作造記念館を会場に「吉野作造記念弁論大会」を兼ねる形で実施**されています。それに伴い最優秀賞、優秀賞、優良賞の他に新たに**「吉野作造特別賞」**が設けられました。これまでの実施状況についての詳細は、大会の『弁論集』をご覧ください。

### 吉野作造記念弁論大会（宮城県高等学校弁論大会）への参加申込について

宮城県高等学校文化連盟弁論専門部にお問い合わせください。『弁論集』は各校に配布していますが、記念館に在庫がございますのでお気軽にお問い合わせください。



### 2021年度（第3回吉野作造記念弁論大会）

#### ○最優秀賞

- ・宮城県東松島高等学校2年 阿部凜さん  
「勇気」

#### ○優秀賞

- ・宮城県涌谷高等学校1年 千葉桃郁さん  
「ここから変わる 自分で変わる」

#### ○優良賞

- ・宮城県築館高等学校2年 高橋美宇さん  
「救える命」

#### ○吉野作造特別賞

- ・古川学園高等学校1年 山田知紗希さん  
「温もりのバトン」

### 2019年度（第1回吉野作造記念弁論大会）

#### ○最優秀賞

- ・宮城県築館高等学校2年 相澤空南さん  
「ドリームボックスを無くすために」

#### ○優秀賞

- ・宮城県加美農業高等学校2年 桑島直生さん  
「守りたいもの」

#### ○優良賞

- ・宮城県泉松陵高等学校2年 阿部邑呂さん  
「責任とどう向き合うか」

#### ○吉野作造特別賞

- ・宮城県柴田農林高等学校川崎1年 鎌田正哉さん「差別のつらさ」

### 2020年度（第2回吉野作造記念弁論大会）

#### ○最優秀賞

- ・宮城県仙台二華高等学校2年 井崎英里さん  
「自分らしく生きる」

#### ○優秀賞

- ・宮城県築館高等学校2年 高橋菜乃花さん  
「『他人事』から『自分事』へ」

#### ○優良賞

- ・宮城県加美農業高等学校2年 齋藤大輝さん  
「困難を乗り越えて」

#### ○吉野作造特別賞

- ・宮城県農業高等学校2年 中川守都さん  
「生命の都を守る」

## ○職場体験実習

吉野作造記念館では大崎市内外の小・中・高校の職場体験実習を受け入れています。体験内容は学芸員の業務から受付での接客業務まで、記念館の業務全般です。

どうぞお気軽にお問い合わせください。

2017年度：古川中学校 3名、古川第三小学校 4名

2018年度：古川中学校 3名、古川第三小学校 4名、  
古川黎明中学校 2名

2019年度：古川中学校 2名



古川中学校（2019年7月2日～4日）  
・展示器具の手入れ

## ○芸術コンクール・作文コンクール

大崎市の小・中・高校、支援学校の生徒を対象に「おおさき芸術コンクール」「おおさき作文コンクール」を実施しています。芸術コンクールは、児童・生徒の皆さんの作品でチャリティ展覧会を開催し、困っている人たちを支援しようという企画です。2021年度は絵画・写真計46作品で展覧会を開催、3万円の募金が新型コロナウイルス対策支援金として大崎市に寄附されました。

2021年度より開始した「おおさき作文コンクール」。第1回は、大崎市内の小・中・高校各部門に計51名の応募をいただきました。各部門ごとに最優秀賞・優秀賞・奨励賞などを選出したほか、独自の民主主義的な観点をもった作品として「大正デモクラシー賞」全作品から1作品選出しました。

※「おおさき芸術コンクール」「おおさき作文コンクール」は、宮城県共同募金会「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業です。

### 芸術・作文コンクールの参加申込について

6月～7月頃、大崎市内各学校にチラシによりご案内を差し上げます。ご確認の上お申し込みください。展覧会および表彰式は11月頃を予定しています。



芸術コンクール表彰式（11月28日）



作文コンクール表彰式（1月29日）

## ○吉野作造検定

2018年の吉野作造生誕140年を記念して始まった吉野作造検定。吉野作造の生涯や事績に関する知識と理解を問うものです。

一問一答形式で基本的な知識を問う**初級**、少しひねった問題が増え、暗記だけでなくきちんとした理解が求められる**中級**、そしてハイレベルな知識と理解が求められる最難関の**上級**の3クラスがあり、大人も子供も楽しく挑戦できる内容です。例年の出題範囲は記念館発行の冊子や公式ウェブサイト上の電子展覧会などがベースですが、クラスに応じて展示資料、吉野作造の著作などからも出題されます。

### 吉野作造検定の参加申込について

例年12月～1月頃、大崎市内各学校ならびに公共施設などにチラシ・ポスター等によりご案内を差し上げていますので、ご確認の上お申し込みください。検定日は例年1月末ごろとなっています。当館ホームページの申込フォームからも申込可能です。初級・中級はマークシート形式、上級は記述式となります。

**小・中・高校生は無料です。学校・学年単位で別日程、また学校内での実施申し込みも承りますので、お気軽にご相談ください。**

その他、ご不明な点などございましたらお気軽に当館までご連絡ください。



第2回吉野作造検定（2019年1月27日）

初級・中級・上級すべてを同時に受験することもできます。



事前講座（2021年1月31日）

受験者向けの検定対策講座も実施しています。



古川工業高校1年生が挑戦（2021年3月17日）

学校を会場に116名の生徒さんが初級にチャレンジしてくれました。

## ○吉野作造ジュニア検定

大崎市内の小学 5～6 年生のみなさんを対象に、夏休み課題として吉野作造に関する問題をまとめたプリントに取り組んでもらうものです。プリントは吉野作造記念館で展示を見ながら解ける内容で、全問正解したみなさんには認定証と記念品を贈呈します。自分の力でやりとげる達成感を得ながら、吉野作造について理解してもらう企画です。

2021 年度は 170 名の児童のみなさんが挑戦してくれました。

### 吉野作造ジュニア検定の流れ

- ①プリントをお送りいたしますので、夏休み前に子どもたちに配布してください。
- ②夏休み中、子どもたちにプリントに取り組んでもらいます（夏休み中、小学生のみなさんは当館の見学無料となります）。
- ③始業後、プリントを取りまとめて記念館にお送りください。
- ④記念館から各学校様に人数分の認定証と記念品をお送りします。

## ○自由研究・探究活動のご相談

小学校の夏休み自由研究、高等学校での総合的な探究活動など、随時ご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

## 各種様式一覧

・様式①：学校巡回パネル展 申込書（1枚）

・様式②：出張講話・見学会・主催者教育等 申込書・入館料減免申請書（2枚）

・様式③：おおさき社会貢献大賞 応募用書類（3枚）

※本様式は変更となる場合があります。各年度発表される募集要項を必ずご確認の上ご応募ください。  
募集要項はチラシの他、当館ウェブサイトからご覧いただけます。

・様式④：吉野作造フェローシップ 応募用書類・報告用書類（7枚）

※本様式は変更となる場合があります。各年度発表される募集要項を必ずご確認の上ご応募ください。  
募集要項はチラシの他、当館ウェブサイトからご覧いただけます。

○当館ご利用に関する各種様式はウェブサイトからダウンロードできます。

<https://www.yoshinosakuzou.info/blank-4>



様式①

## 吉野作造記念館あて申込書（学校巡回パネル展用）

FAX：0229-23-4979

※は必ずご記入ください

学校名 ※		
担当者 ※		
住所 ※		
電話 ※		
FAX/メール		
依頼の内容	種類 ※	小学校向け（A1横11枚） / 中・高向け（A1縦12枚）
	ご希望の 展示期間 ※	年 月 日（ ） ~ 年 月 日（ ）
	会場 ※	
	人数 ※	生徒・児童（ ）名 / 教職員（ ）名
要望事項など	あてはまる場合は□にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 画びょうは使用できない。 <input type="checkbox"/> 移動・組み立て式の掲示板はない、または使用できない。 <input type="checkbox"/> 展示予定箇所はコンクリート壁面である。  その他 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 100px; margin: 5px 0;"></div>	



様式② 2/2 ※当館見学の場合はこちらの「入館料免除に関する記入欄」にご記入の上、ご提出ください。

様式第5号（第9条第2項関係）

## 吉野作造記念館利用料金免除申請書

西暦                      年                      月                      日

（あて先）吉野作造記念館 指定管理者  
 特定非営利活動法人 古川学人 理事長 様

（申請者）住 所  
 団体名  
 氏 名  
 (TEL                      -                      -                      )  
 (FAX                      -                      -                      )

下記の事由により利用料金を免除されるよう申請します。

### 記

#### ■入館料免除に関する記入欄

内 容	
入館日時	西暦                      年                      月                      日 時間                      時                      分から                      時                      分まで
見学人数 および入館料 (免除額)	大 人 (                      ) 名 × (                      ) 円 = (                      ) 円 ① 高校生 (                      ) 名 × (                      ) 円 = (                      ) 円 ② 小・中学生 (                      ) 名 × (                      ) 円 = (                      ) 円 ③ ① ② ③の合計 (                      ) 円 ※ 免除額
免除を受けよう とする理由	(                      ) 大崎市が主催する事業のため (                      ) 当館の指定管理者である特定非営利活動法人 古川学人が 免除と判断する内容であるため (                      ) その他

#### ■会場使用料免除に関する記入欄

使用内容	
使用施設	(                      ) 講座室                                      (                      ) 研修室・企画展示室
使用期間 時間	西暦                      年                      月                      日 (                      ) から 西暦                      年                      月                      日 (                      ) まで 時間                      時                      分～                      時                      分まで
会場使用料	(                      ) 円
免除を受けよう とする理由	(                      ) 大崎市が主催する事業のため (                      ) 当館の指定管理者である特定非営利活動法人 古川学人が 免除と判断する内容であるため (                      ) その他

様式③ 1/3 ※様式は変更となる場合があります。各年度の募集要項を必ず確認してご応募ください。

「第 回 吉野作造記念 おおさき社会貢献大賞」候補推薦書 (No.1)

候補団体又は個人	ふりがな	構成人数
	学校・団体名又は個人名	名
	所在地又は住所 (〒 - )	
	TEL ( )	
	ふりがな	代表者連絡先
代表者名	TEL ( )	

推薦者 (他薦の場合のみ記入)	ふりがな	職名等
	氏名	
	住所 (〒 - )	
	TEL ( )	

<b>■ 推 薦 理 由 (他薦の場合のみ記入)</b>	
<b>■ 当該団体 (個人) の表彰歴</b>	

「第 回 吉野作造記念 おおさき社会貢献大賞」候補推薦書 (No.2)

ふりがな	
学校・団体又は個人名	
活動名 (〇〇ボランティアなど簡単にお書き下さい)	下記のあてはまる活動に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> 若者の政治参加に関する活動 <input type="checkbox"/> 社会福祉に関する活動 <input type="checkbox"/> 地域文化、地域社会に貢献する活動 <input type="checkbox"/> 国際貢献活動
●活動が始まったきっかけ	
	活動開始年 年 月 日 ( 年間)
●活 動 の 目 的	
●現在の活動時期	〇月～〇月 第〇曜日など、年間の活動回数を具体的に記入してください
●活動人数	学年や人数も記入してください。 年生 名
●具 体 的 な 活 動 内 容 (※字数の関係上、記入しきれない内容の場合はNo.3へ記入)	

● 具体的な活動内容

## 「第 回吉野作造フェローシップ」企画申込書

申 込 者	ふりがな	人数（団体の場合）
	個人名又は団体名（団体の場合は代表者名も記入）	名
	所在地又は住所（〒            -            ）	
	TEL            (            )	

保 護 者 <small>（未成年の場合のみ記入）</small>	ふりがな	申込者との関係
	氏名	
	住所（〒            -            ）	
	TEL            (            )	

「第 回吉野作造フェローシップ」企画計画書

	個人名又は団体名（団体の場合は代表者名も記入）
企画のタイトル （事業名）	
応募資格区分 該当する内容に✓を 入れてください。	<input type="checkbox"/> (A) 小・中・高校生・特別支援学校生・高専生の個人もしくは団体 <input type="checkbox"/> (B) 大学生および 19～29 歳の個人もしくは団体
活動区分 該当する内容に✓を 入れてください。	<input type="checkbox"/> (1) 若者の政治参加や政策提言・またそのための調査研究に関する活動 <input type="checkbox"/> (2) 社会福祉に関する活動 <input type="checkbox"/> (3) 地域文化・地域社会に貢献する活動 <input type="checkbox"/> (4) 国際貢献活動
取り組む期間	年 月 日 ～ 年 月 日

(1) あなたはなぜ、この活動を思いついたのですか？

(2) 解決すべき課題を具体的に書いてください。

(3) 課題解決のためにどのような活動をしますか？順を追って書いてください。



(4) 活動によりどんな成果が期待できますか？

(5) 上記以外の項目がある場合は下記に記入してください。

※取り組みが分かる写真やチラシ、関連資料等を添付していただいても構いません。

「第 回吉野作造フェロースhip」企画予算書

申込者	個人名又は団体名（団体の場合は代表者名も記入）	
企画のタイトル （事業名）		
応募資格区分 該当する内容に✓を 入れてください。	<input type="checkbox"/> (A) 小・中・高校生・特別支援学校生・高専生の個人もしくは団体 <input type="checkbox"/> (B) 大学生および19～29歳の個人もしくは団体	
活動区分 該当する内容に✓を 入れてください。	<input type="checkbox"/> (1) 若者の政治参加や政策提言・またそのための調査研究に関する活動 <input type="checkbox"/> (2) 社会福祉に関する活動 <input type="checkbox"/> (3) 地域文化・地域社会に貢献する活動 <input type="checkbox"/> (4) 国際貢献活動	
取り組む期間	年 月 日 ～ 年 月 日	
収 入 の 部		
科目	内容	予算額
運営収入		円
事業収入		円
寄付・協賛・募金		円
奨励金		円
その他（ ）		円
その他（ ）		円
① 収入の部合計		円
支 出 の 部		
科目	内容	予算額
人件費		円
<input type="checkbox"/> 広告宣伝費		円
<input type="checkbox"/> 備品費		円
<input type="checkbox"/> 事務消耗品費		円
<input type="checkbox"/> 旅費交通費		円
<input type="checkbox"/> 電気・水道代		円
<input type="checkbox"/> 発送費・通信費		円
<input type="checkbox"/> その他（ ）		円
<input type="checkbox"/> その他（ ）		円
<input type="checkbox"/> その他（ ）		円
② 支出の部合計		円
※支出の部のうち、奨励金を使用する支出科目について✓を入れてください。		

## 「第 回吉野作造フェロシップ」活動レポート

申込者	個人名又は団体名（団体の場合は代表者名も記入）
企画のタイトル （事業名）	
応募資格区分 該当する内容に✓を 入れてください。	<input type="checkbox"/> (A) 小・中・高校生・特別支援学校生・高専生の個人もしくは団体 <input type="checkbox"/> (B) 大学生および19～29歳の個人もしくは団体
活動区分 該当する内容に✓を 入れてください。	<input type="checkbox"/> (1) 若者の政治参加や政策提言・またそのための調査研究に関する活動 <input type="checkbox"/> (2) 社会福祉に関する活動 <input type="checkbox"/> (3) 地域文化・地域社会に貢献する活動 <input type="checkbox"/> (4) 国際貢献活動
取り組む期間	年 月 日 ～ 年 月 日

(1) 実際に取り組んだ活動の内容を、順を追って書いてください。

(2) 活動により、どのような成果があったか書いてください。

(3) 事前の計画をふまえて、あなたの活動とその成果について自己評価してください。

様式④ 6/7 ※企画終了後に提出する書類。

(4) 活動にここまで取り組んで、新たに見えてきた課題があれば書いてください。

(5) 上記以外の項目がある場合は下記に記入してください。

※取り組みが分かる写真やチラシ、関連資料等を添付していただいても構いません。

## 「第 回吉野作造フェロースhip」収支報告書

申込者	個人名又は団体名（団体の場合は代表者名も記入）	
企画のタイトル （事業名）		
応募資格区分 該当する内容に✓を入れてください。	<input type="checkbox"/> (A) 小・中・高校生・特別支援学校生・高専生の個人もしくは団体 <input type="checkbox"/> (B) 大学生および19～29歳の個人もしくは団体	
活動区分 該当する内容に✓を入れてください。	<input type="checkbox"/> (1) 若者の政治参加や政策提言・またそのための調査研究に関する活動 <input type="checkbox"/> (2) 社会福祉に関する活動 <input type="checkbox"/> (3) 地域文化・地域社会に貢献する活動 <input type="checkbox"/> (4) 国際貢献活動	
取り組む期間	年 月 日 ～ 年 月 日	
<b>収 入 の 部</b>		
科目	内容	決算額
運営収入		円
事業収入		円
寄付・協賛・募金		円
奨励金		円
その他（ ）		円
その他（ ）		円
<b>① 収入の部合計</b>		円
<b>支 出 の 部</b>		
科目	内容	決算額
人件費		円
<input type="checkbox"/> 広告宣伝費		円
<input type="checkbox"/> 備品費		円
<input type="checkbox"/> 事務消耗品費		円
<input type="checkbox"/> 旅費交通費		円
<input type="checkbox"/> 電気・水道代		円
<input type="checkbox"/> 発送費・通信費		円
<input type="checkbox"/> その他（ ）		円
<input type="checkbox"/> その他（ ）		円
<input type="checkbox"/> その他（ ）		円
<b>② 支出の部合計</b>		円
※支出の部のうち、奨励金を使用した支出科目について✓を入れてください。		

## 吉野作造フェローシップ 様式の記入および注意点等について

### ■ 「吉野作造フェローシップ」企画予算書に関する内容

①と②の「合計額」について

予算であるため原則として同額になります。

### ■ 共 通

様式の変更について

各種様式を作成する際、行数等が足りない場合は改行などをしていただいて構いません。

「その他（）」について

すでに記入されている項目以外に発生した科目がある場合はこちらに記入してください。

「内容」について

「事務消耗品費」であれば、ペン、コピー用紙などのように詳細を記入してください。

奨励金について

活動を行うための経費（広告宣伝費、事務消耗品費など）として使用してください。

人件費や事務所運営の一般的な経費に関する内容に充てることは出来ません。